

I. 正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい (1問2点×15 = 30点)

1. (○) がん細胞は、正常機能を失って無制御に増殖し、さらにほかの臓器に浸潤・転移して、臨床的には生命予後に重大な影響を及ぼしうる疾患である。
2. (○) 乳がん卵巣がん症候群の遺伝的要因として、BRCA-1 と BRCA-2 遺伝子の変異がある。
3. (○) 痛みの神経学的分類で、体性痛の特徴は、局在が不明瞭で、しめつけられるような、鈍い、押されるような痛みと表現される。
4. (○) 痛みの治療に用いられるオピオイドは、医療用麻薬である。
5. (×) 痛みのアセスメントを行う場合、痛みによる日常生活への影響は検討しなくても良い。
6. (○) 緩和ケアは、初期段階から積極的な治療と並行して行われる。
7. (○) がん治療に伴う看護師の役割として、有害事象を予測した看護とセルフケアマネジメント教育が重要である。
8. (○) がん治療の完遂の為には、患者自身のセルフケア能力を捉えてアドヒアランスを引き出すことが重要となってきた。
9. (×) 薬物療法において有害事象の出現は、個人差はなく全ての患者が同じである。
10. (×) 2023 年のがん統計では、がん死亡数の順位は、男女合わせて 1 位 肺がん、2 位 大腸がん、3 位 膵臓がん、4 位 胃がん、5 位 肝臓がんである。
11. (○) 乳がんによる腫瘍の特徴として、えくぼ症状がある。
12. (×) 乳がんの患者・家族のケアで重要なことは、自立した年齢の患者が多いので、意思決定支援は必要ではない。
13. (○) 乳がん患者の術後の生活の再構築に向けた支援の中に、上肢のリハビリテーション、リンパ浮腫の予防とケアは重要である。
14. (○) 乳がんの薬物療法には、ホルモン療法がある。
15. (×) センチネルリンパ節とは、がん細胞が最終的に転移するリンパ節である。

II. () に適切な言葉を記入しなさい (1問2点×10 = 20点)

- ① がん患者の、身体的苦痛、(精神的苦痛)、(社会的苦痛)、(^{心理的} ~~精神的~~) を全人的苦痛という。
- ② がんの集学的治療には、(手術) 療法、(放射線) 療法、(薬物) 療法がある。
- ③ がん治療を行う際には、支持療法や (~~薬物療法~~)、栄養サポートなども行われる。
- ④ 患者のセルフケア能力を高めるため、基本的 (知識)、基本的 (技術)、基本的看護 (サポート) が重要である。

III. 番号に○をつけなさい（1問2点×5＝10点）

① 乳房温存療法で放射線治療を受ける乳がん患者への説明で適切なのはどれか。

1. 「頭髮の脱毛が生じます」 2. 「嚥下障害が予測されます」
③ 「皮膚にマーキングを行います」 4. 「同居家族への被爆に注意してください」

② がん患者の家族における社会的苦痛はどれか。

1. 「患者にはどのがん治療が適切なのか」
② 「なぜ自分の家族はがんに罹患したのか」
3. 「患者のがん治療を代わることはできないのか」
④ 「治療の期間が長くなり、出費が続くと自分の生活はどうなるのか」

③ がん診療連携拠点病院に設置されている「がん相談支援センター」の業務はどれか。

1. 就労の斡旋 2. がん検診の実施
3. がんについての情報提供 ④ セカンドオピニオン外来の開設

④ Aさん（65歳、女性）は、5年前に乳がんの左胸筋温存乳房切除術と左腋窩リンパ節郭清術を受けた。1年前に大腿骨転移のためADLに一部介助が必要となり、訪問看護を利用し在宅で療養している。Aさんの左上腕内側の皮膚をつまむと健側より厚みがある。
訪問看護師がAさんに指導する左上腕のケア方法で正しいのはどれか。

1. 指圧する 2. 皮膚の露出は少なくする ③ 保湿クリームを塗布する
4. 硬いナイロン製タオルで洗う 5. アルカリ性石鹸で洗浄する

⑤ Bさん（37歳、女性、会社員）は、夫（38歳）と2人暮らし。身長155cm、体重57kg。

Bさんは、入浴中に右胸のしこりに気づき、病院を受診した。乳房超音波検査で右乳房外側下部に、直径3cmの腫瘍が認められた。医師から乳がんの可能性が高いと説明され、検査を受けたところ、右乳がんと診断された。確定診断のため、Bさんに行われた検査はどれか。

1. MRI 2. 針生検 3. PET-CT ④ マンモグラフィ